

方向性

- 万博開催の前年を迎え、府民の「10歳若返り」の取組みを一気に加速させるため、多くの関心を引き寄せる取組みと市町村等とのより一層の連携によるきめ細かな情報発信を両輪で実施
- 情報発信にあたっては、これまでに制作したYouTube動画や連携先のコンテンツを活用し、「10歳若返り」の実践を強く促していく。

1 SNS等を活用した情報発信

YouTube

新たな動画の制作のほか、YouTube広告など既存の動画の視聴を促すためのプロモーションを積極的に実施

X(旧Twitter)

フォロワーのさらなる増加に向け、企業等と連携したインパクトのある企画を推進。
日々の情報発信では、市町村が有する「10歳若返り」に向けて府民が実践できる情報を積極的に発信。

2 府民に身近な場での情報発信

市町村イベント等へのブース出展、図書館展示の実施

府内各地でのブース出展や市町村図書館における展示を行い、「10歳若返り」の実践を促す。

ブース出展では、森永乳業と連携した「腸年齢チェックテスト」を新たに実施し、府民の関心を引き寄せる。

<実施例>

- ・「アカカベ健康フェア」等の企業が実施する大規模イベントにおけるブース出展
- ・市町村が実施する住民向けイベント、万博関連イベントにおけるブース出展
- ・和泉市立図書館等における「10歳若返り」関連図書やポスターの展示

主催イベントの開催

市町村と連携した住民の「10歳若返り」につながるイベントを開催



3 庁内連携による情報発信

▶アスマイル等と連携した取組み

多くの府民が参加する健康アプリ「アスマイル」と連携した企画を実施。
この他、府民が多く集まる府主催イベントでの情報発信など、庁内関連部署との連携を強化する。

